　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜中学校＞朝学習等短時間での活用方法

活用方法６

***筆者の主張から多面的・多角的な見方・考え方を持つための指導に対応***

社説を通して、様々な考えに触れる

**＜学習の効果＞　～育成される資質・能力～**

**〇　筆者の主張を読み取り、友達との交流を通して、社会の動きを知ることができ、自分の考えが広がる。**

**学習指導要領との関連**

総則（１）学習の基盤となる資質能力　　イ　情報活用能力　ウ　問題発見・解決能力

**＜学習方法＞**

社説から社会を捉える

～社説を読むことを通して、社会の動きや他者の考えを知り、

知識や考えを広げる～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１５分×４回）

**１　１週間程度の新聞をストックし、その中の１つの社説を選択し読み、自分の考えをまとめる。（15分×２回）**

（付録：ワークシート例１）

①　選んだ社説の記事をワークシートに貼る、言葉の意味や

ここがポイント！

関連するニュースを調べ、事象の背景の理解につなげる。

　関連するニュースを調べる。（ネット等も活用する。）

②　主張が述べられている部分に線を引くなどしながら、何

に対して、どのような意見なのか記事をまとめる。

ここがポイント！

意見をもらいたいことを明記し、交流の視点を焦点化する。

③　記事に対する自分の考えをまとめ、交流したい視点につ

　いて書く。

（例）

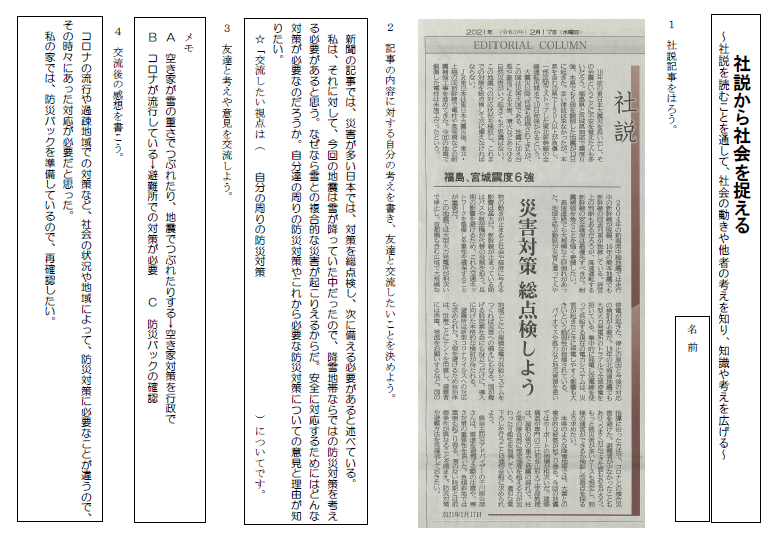
「新聞記事では、～に対して、～と述べている。自分は、それに対して～と考える。なぜなら、～だからだ。安全に対応するためにどんな対策が必要なのだろうか。

それについての意見とその理由が知りたい。」

46

**２　同じ社説を選択した友達と交流する。（15分×１回）**

ワークシート



2021年2月17日　山形新聞

**３　友達からもらった意見をうけ、感想を書く。また、まとめたものを継続的に掲示したり、ファイリングしたりする。　　　　　（15分×1回）**

47

こんな方法もあります

・　全員同じ社説を読んでまとめ、考えの相違を交流する

・　同じ日の複数の新聞の社説をランダムに配り、扱われているテーマの違いを交流する。

・　同じテーマの社説をランダムに配り、各紙の主張の違いを交流する。

・　理解したことや考えたことについて、その根拠となる記事を調べるなど、探究的な学習につなげる。

こんなテーマもあります

　「第1面チェック（第1面の記事を使って同様の活動）」

　「世界に注目（国際分野の記事を使って同様の活動）」